

### ☆平成24年度の活動が始まりました (開始式・基礎工作①)

平成24年4月7日(土) 21名のクラブ員やその保護者を迎えて(当日3名欠席) 開始式を行いました。その後、記念撮影をして、基礎工作①「図面の描き方・箱を作る」を実施しました。



クラブ員が会長(高田教育長)、堀口副会長、企画運営委員、指導員とともに記念撮影をしました。最近、女の子のクラブ員が増えてきましたね。男女関係なく科学に興味を示す事は、良いことです。



会長や副会長のあいさつを聞いています。しっかり聞けることが、クラブ員に求められる第一の条件です。最近、保護者の皆様もたくさん参加してくれます。



今年度は堀口副会長から「みのもんたの朝ズバ」で報道された小学生の発明品をビデオで見ました。発明に対する意欲や関心が高まったと思います。

開始式で発明クラブのワッペンやバッジをいただきました。クラブ員になった証です。大事にしましょう。→



何か発明品を考えていく時、簡単な図面が描けなければいけません。水平線、垂直線、平行線、正方形、三角形などの描き方を廣瀬指導員から学びました。フリーハンドで円や立方体、四角すい、三角すい、円錐なども描きました。3年生には少しむずかしかったかな。でもみんなよくがんばっていましたよ。その後、箱の工夫についても学び、立方体を方眼画用紙で作りました。

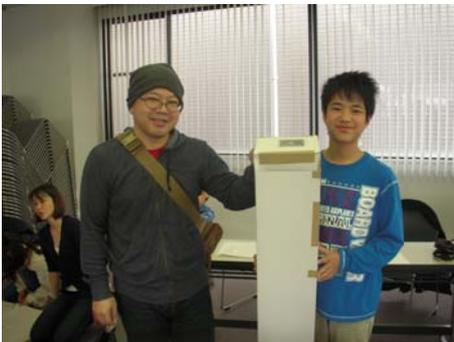
## ☆公開発明教室（4月21日）



廣瀬指導員から日食の  
できる原理や今回の金環  
日食について説明があり  
ました。その後、ピンホー  
ルカメラの原理を利用し  
た安全に日食を観察でき  
る装置を工作用紙で作  
りました。

公開発明教室当日、神戸新聞や  
サンテレビの取材を受けました。

下の記事は、4月22日付け、  
神戸新聞社の記事です。 ↓



「科学技術週間」（四月十六  
〜二十二日）に合わせて行っ  
た公開発明教室には、お父さ  
んやお母さんの参加もたくさ  
んありました。ありがとうございました。

→ 大きな厚紙に線  
を引き、カッターや  
はさみを使って切り  
ました。長い直線を  
引くのがむずかしそ  
うでした。



二人で協力して完成。は  
いピース。五月二十一日に  
も二人で観測しようね。



← 厚紙で作った二つ  
の筒の組み立てを、  
中之内指導員が手伝っ  
ています。

## ☆事務局担当者のご紹介



淡路市青少年発明クラブ事務局と  
して平成24年4月からお世話いた  
っている淡路市中央公民館長 岩井 孝  
弘さんです。当クラブ関係の案内、  
会計、発明協会関係部署の窓口と  
してご尽力いただいています。今  
後もよろしくお願  
いします。

## ☆今後の予定

- ・ 5月12日 「自由工作」  
担当 廣瀬指導員
- ・ 5月26日 「電気工作の基礎」  
担当 森岡指導員
- ・ 6月 9日 「LEDの点灯」  
担当 森岡指導員
- ・ 6月23日 アイデア工作発表会

## ☆クラブ員の感想（公開発明教室から）

廣瀬先生へ

話がとてもわかりやすく、穴をあけていてくれて線がとても引きやすかったです。今回作ったもので、  
金環日食も観察したいです。  
仲井夏騎